## 消化と吸収

14 ~ 教科書 <u> 24</u> Iワーク

麦芽糖

でんぷん

ブドウ糖が2つ

つながったもの

ブドウ糖が多数

つながったもの

これらは大変だから

書かなくていいけど

書けるくらい覚えると

## 栄養分をとり入れるしくみ

炭水化物 有機物 脂肪

タンパク質

でんぷん、麦芽糖、ブドウ糖など

エネルギー源

主に体をつくる

栄養分

無機物

カルシウム ナトリウム

鉄など

骨の成分

血液の成分

ベネジクト溶液

加熱すると糖と反応して赤褐色になる(量が少ないと黄色に)

ヨウ素溶液

でんぷんと反応して青紫色になる

## 「だ液の実験」

デンプンと反応し青紫色になる。



対照実験

試験管B 試験管A 変化なし 青紫色 ヨウ素液 だ液がデンプンを消化 変化なし ベネジクト液 だ液がデンプンを糖に変えた

糖と反応し、加熱すると赤褐色の 沈殿ができる。

デンプン+<u>だ液 デンプン</u>+水

だ液の中の消化酵素が、デンプンを に分解したことがわかる。

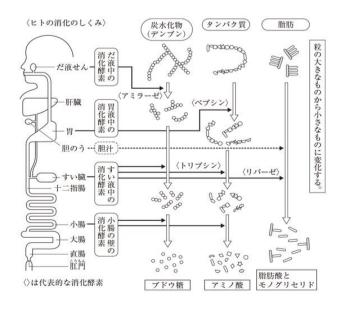
消化管

食べものが通る一本の管

口→食道→胃→小腸→大腸→肛門

小腸:栄養(と水分)を吸収

大腸:のこりの水分を吸収



点数が大幅に上がる 消化 食物を小さくし、水に溶ける養分に分解すること。 吸収 養分を血液の中に取りこむこと。 三大栄養素 表面積が大きくなる 炭水化物 タンパク質 脂肪 小腸の柔毛 体の材料 エネルギ エネルキ 消化 消化 消化 毛細血管 🕏 リンパ管 ブドウ糖 アミノ酸 脂肪酸 吸収 モノグリセリド 脂肪

胆汁は

①肝臓で作られる

②胆のうにためられる

肝臓のはたらき

- ①胆汁をつくる
- ②栄養分をグリコ―ゲンにしてためる
- ③有害物質を無毒化
- ④アンモニアを尿素に変える